Dell™ E170S/E190S フラットパネルカラーモニターユーザーズガイド

メモ、注意、警告

このガイドには、アイコンが先頭に付いた文章があります（一部については太字で示されています）。これらの文章は、メモ、注意、警告を表します。

メモ: コンピュータシステムをより有効に利用するための大切な情報を示します。

注意: ハードウェア損傷やデータ損失の可能性を示し、この問題を回避する方法を説明します。

警告: 「警告」の内容は、物体への被害、人物への危害、または死亡の可能性があることを示しています。

警告には、表記方法が異なるものやアイコンがないものもあります。この場合、警告の特別な表記法が認可機関により義務づけられています。

型名 E170Sb/E170Sc/E190Sb/E190Sf

2009年 3 月　改定. A01

目次へ戻る

モニターについて

Dell™ E170S/E190S フラットパネルモニター ユーザーガイド

パッケージ内容

このモニタには、下図に示すアイテムが同梱されています。すべてのアイテムが揃っていることを確認し、万一不足しているものがある場合は Dell までお問い合わせください。

注意： アイテムによってはオプションになっているものがあり、その場合はモニタには同梱されません。機能やメディアの中には、国によって使用できないものがあります。

	スタンド付きモニタ
	電源ケーブル
	VGA ケーブル
	ドライバとドキュメンテーションメディア クイックセットアップ ガイド 安全のために

主な特徴

E170S/E190S フラットパネルディスプレイには、AM-TFT 液晶ディスプレイ技術を使用しています。モニターの主な特徴は以下のとおりです。

■ **E170S**: 17 インチ (432.7 mm) ディスプレイ。1280 x 1024 の高解像度に加え、低解像度のフルスクリーン表示をサポート

■ **E190S**: 19 インチ (482.2 mm) ディスプレイ。1280 x 1024 の高解像度に加え、低解像度のフルスクリーン表示をサポート

■ 座っていても、立っていても、横に動いても見ることができる広視野角ディスプレイ

■ 傾斜調整機能

■ 取り付けを自由に行える取り外し可能なペデスタルおよび VESA (Video Electronics Standards Association) 100mm マウントホール

■ プラグ・アンド・プレイ機能 (お使いのシステムでサポートされている場合のみ)

■ OSD 調整機能による簡単なセットアップと最適化

■ INF ファイル、ICM ファイルと製品ドキュメントが含まれたソフトウェアとドキュメンテーション CD

■ Energy Star 準拠の省エネ機能

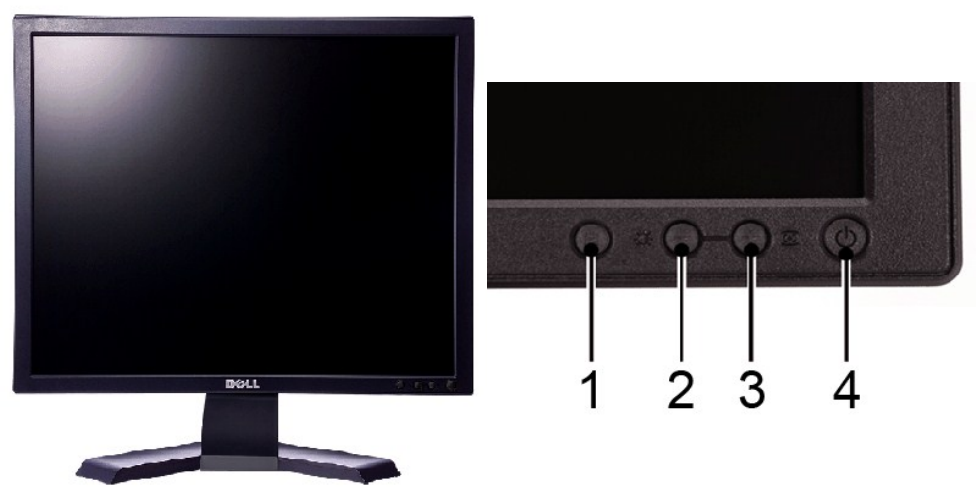
■ セキュリティロックスロット

■ EPEAT Gold 認定

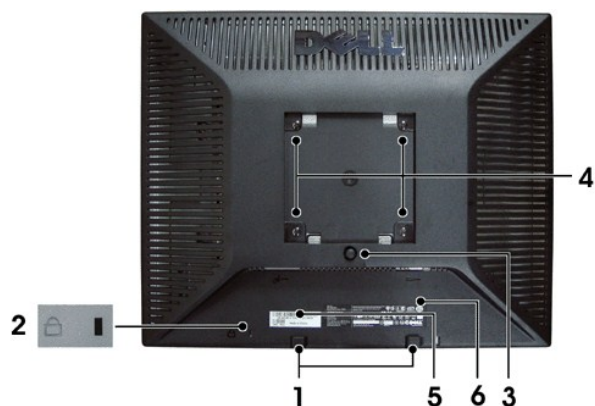
■ ハロゲン低減

■ 資産管理に最適

パーツおよび制御機能の説明

前面図

前面図 **フロントパネルの制御機能**

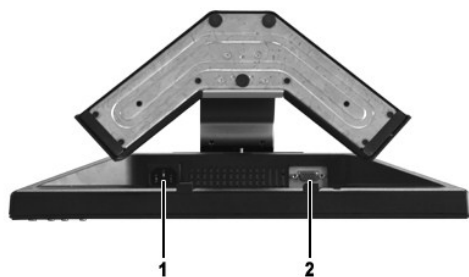
ラベル	説明
1	メニュー選択ボタン
2	明るさ コントラスト/ダウン(-) ボタン
3	自動調節/アップボタン
4	電源ボタンオン/オフボタン(インジケータ付き)

背面図

背 面図

	ラベル	説明
1	Dell Soundbar 搭載ブラケット	オプションの Dell Sound Bar の接続用です。
2	セキュリティ ロック スロット	モニタの安全のためのロック接続用です。
3	スタンド取り外しボタン	押してスタンドを解放します。
4	VESA 搭載ホール(100mm - 接続されたスタンドの後ろ)	モニタ搭載用に使用します。
5	バーコード シリアル番号ラベル	テクニカル サポートのために DELL に問い合わせる場合にこのラベルを参照してください。
6	監査機関評価ラベル	監査機関の承認を一覧にしてあります。
7	ケーブルホルダー	ケーブルホルダーを使用してケーブルをまとめ、きちんと整えることができます。

側 面図

右 側 面図 **左 側 面図**

底 面図

底面図

ラベル	説明
1	AC 電源コードコネクタ
2	VGA コネクタ

モニター仕様

パワーマネージメントモード

お使いのコンピュータに VESA の DPMS™ 準拠ディスプレイカードやソフトウェアがインストールされている場合、モニターを長時間使用しないと、自動的に消費電力を抑えます。これは省電力モードと呼ばれています*。キーボードやマウス、その他の入力デバイスからの入力信号を検知すると、モニターは自動的に通常の動作に戻ります。以下の表は、消費電力および自動省電力機能の信号の一覧です。

E170S

VESA モード	水平同期信号	垂直同期信号	ビデオ	電源インジケータ	消費電力
通常動作	アクティブ	アクティブ	アクティブ	緑	25 W (最大) 17 W (標準)
アクティブオフモード	非アクティブ	非アクティブ	非表示	黄色	1 W 以下
電源オフ	-	-	-	オフ	0.5 W 以下

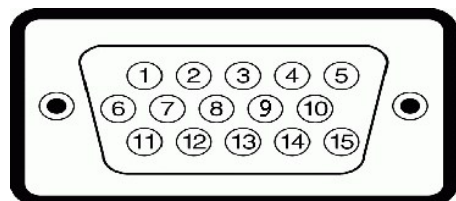
E190S

VESA モード	水平同期信号	垂直同期信号	ビデオ	電源インジケータ	消費電力
通常動作	アクティブ	アクティブ	アクティブ	緑	25 W (最大) 19 W (標準)
アクティブオフモード	非アクティブ	非アクティブ	非表示	黄色	1 W 以下
電源オフ	-	-	-	オフ	0.5 W 以下

メモ: このモニタは ENERGY STAR® に準拠しています。

メモ: モニターからメインケーブルを外した場合のみ、オフモード時に消費電力がゼロになります。

ピンの割り当て

VGA コネクタ

ピン番号	接続する信号ケーブルの 15 ピンコネクタ
1	ビデオ信号 - 赤
2	ビデオ信号 - 緑
3	ビデオ信号 - 青
4	GND
5	自己診断テスト
6	GND-R
7	GND-G
8	GND-B
9	PC 5V/3.3V
10	GND-sync
11	GND
12	DDC データ
13	水平同期信号
14	垂直同期信号
15	DDC クロック信号

フラットパネルの仕様

モデル	E170S	E190S
スクリーンタイプ	AM-TFT 液晶ディスプレイ	AM-TFT 液晶ディスプレイ
パネルタイプ	TN	TN
スクリーン寸法	17 インチ（17 インチ対角表示領域）	19 インチ（19 インチ対角表示領域）
プリセット表示領域:		
横	337.9 mm (13.3 インチ)	376.3 mm (14.8 インチ)
縦	270.3 mm (10.6 インチ)	301.1 mm (11.8 インチ)
ドットピッチ	0.264 mm	0.294 mm
視野角	160° (上下) 標準、160° (左右) 標準	160° (上下) 標準、160° (左右) 標準
輝度	250 cd/m ²(typ)	250 cd/m ²(typ)
コントラスト比	800:1 (標準)	800:1 (標準)
表面コーティング	反射防止ハードコーティング（3H）	反射防止ハードコーティング（3H）
バックライト	2 CCFL バックライト	2 CCFL バックライト
応答速度	5ms 標準パネル (グレイーグレイ)	5ms 標準パネル (グレイーグレイ)
色数	16.7 百万色	16.7 百万色
色域	85 %*	85 %*

* E170S/E190S カラーガモット (標準) は CIE1976 (85%) と CIE1931 (72%) を基にしています。

解像度

モデル	E170S/E190S
水平スキャン範囲	30 kHz ～ 81 kHz（自動）
垂直スキャン範囲	56 Hz ～ 76 Hz（自動）
最大プリセット解像度	1280x1024 (60 Hz)

プリセットディスプレイモード

E170S/E190S

ディスプレイモード	水平周波数(kHz)	垂直周波数(Hz)	ピクセルクロック（MHz）	同期極性 (水平/ 垂直)
VGA, 720 x 400	31.5	70.1	28.3	-/+
VGA, 640 x 480	31.5	60.0	25.2	-/-
VESA, 640 x 480	37.5	75.0	31.5	-/-
VESA, 800 x 600	37.9	60.3	40.0	+/+
VESA, 800 x 600	46.9	75.0	49.5	+/+
VESA, 1024 x 768	48.4	60.0	65.0	-/-
VESA, 1024 x 768	60.0	75.0	78.8	+/+
VESA, 1152 x 864	67.5	75.0	108.0	+/+
VESA, 1280 x 1024	64.0	60.0	108.0	+/+
VESA, 1280 x 1024	80.0	75.0	135.0	+/+

電気的仕様

モデル	E170S/E190S
ビデオ入力信号	アナログRGB: 0.7 V +/-5%、75 オーム入力インピーダンス
同期入力信号	個別水平および垂直、 3.3V Cmos または 5V TTL レベル、プラスまたはマイナス同期。
AC 入力電圧/周波数/電流	100 ～ 240 VAC / 50-60 Hz / 1.6A (RMS) 最大。
iso サージ電流流入	120V: 40A (最大) 240V: 60A (最大)

物理的仕様

モデル	E170S	E190S
コネクタタイプ	D-SUB: 青いコネクタ	D-SUB: 青いコネクタ
信号ケーブルタイプ	D-Sub: 15 ピン、アナログ（取り外し可能）、出荷時はモニターに接続されています。	D-Sub: 15 ピン、アナログ（取り外し可能 ニターに接続されています。
寸法（スタンド込み）		
高さ	380.6 mm (14.98 インチ)	411.2 mm (16.19 インチ)
幅	374.5 mm (14.74 インチ)	412.7 mm(16.25 インチ)
奥行き	136.9 mm (5.39 インチ)	144.4 mm (5.67 インチ)
寸法 (スタンド未装着)		
高さ	307.0 mm (12.09 インチ)	337.7 mm (13.30 インチ)
幅	374.5 mm (14.74 インチ)	412.7 mm (16.25 インチ)
奥行き	59.0 mm (2.32 インチ)	59.0 mm (2.32 インチ)
スタンドの寸法		
高さ	297.15 mm (11.70 インチ)	312.5 mm (12.30 インチ)

幅	275 mm (10.83 インチ)	291.6 mm (11.48 インチ)
奥行き	136.9 mm (5.39 インチ)	144.4 mm (5.67 インチ)
重量		
重量 (パッケージを含む)	5.21 kg (11.5 lb)	6.27 kg (13.79 lb)
モニタおよびスタンドパーツの重量	4.31 kg (9.5 lb)	5.06 kg (11.13 lb)
重量 (スタンド組み立て部品を含まない) (壁取り付け または VESA 取り付けに配慮してケーブルはありません)	3.04 kg (6.7 lb)	3.94 kg (8.67 lb)
スタンド組み立て部品の重量	0.91 kg (2.01 lb)	0.97 kg (2.13 lb)

設置環境

モデル	E170S	E190S
温度 :		
運転時	5° ~ 35°C (41° ~ 95°F)	5° ~ 35°C (41° ~ 95°F)
非運転時	保管時:-20° ~ 60°C (-4° ~ 140°F) 輸送時:-20° ~ 60°C (-4° ~ 140°F)	保管時:-20° ~ 60°C (-4° ~ 140°F) 輸送時:-20° ~ 60°C (-4° ~ 140°F)
湿度 :		
運転時	10% ~ 80% (結露なきこと)	10% ~ 80% (結露なきこと)
非運転時	保管時:5% ~ 90% (結露なきこと) 輸送時:5% ~ 90% (結露なきこと)	保管時:5% ~ 90% (結露なきこと) 輸送時:5% ~ 90% (結露なきこと)
海抜 :		
運転時	3,048 m (12,000 ft) 最大	3,048 m (12,000 ft) 最大
非運転時	9,144 m (40,000 ft) 最大	9,144 m (40,000 ft) 最大
熱放散	86.2 BTU/時 (最大) 58.6 BTU/時 (標準)	86.2 BTU/時 (最大) 65.5 BTU/時 (標準)

プラグ・アンド・プレイ機能

このモニターは、あらゆるプラグアンドプレイ対応システムでご利用いただけます。モニターは、DDC(ディスプレイデータチャネル)プロトコルを使用して EDID(拡張ディスプレイ認識データ)をコンピュータシステムに自動的に出力するため、システムが自動設定され、モニタ設定が最適化されます。ユーザーは必要に応じて異なる設定を選択できますが、多くの場合、モニタの設定は自動的に行われます。

LCDモニタの品質と画素ポリシー

LCDモニタ製造プロセスの間、1つ以上の画素が不変状態で固定されるのは珍しい状況ではありません。きわめて小さな暗いまたは明るい変色スポットとして、固定画素が表示されるだけです。ピクセルが残ってしまう状態を「ブライトドット」と呼びます。ピクセルが黒くなった状態を「ダークドット」と呼びます。

ほとんどの場合、これらの固定画素が見えることはめったになく、ディスプレイの品質または使い勝手を損なうものではありません。1~5の固定画そのあるディスプレイは正常であり、基準内に入っているとみなされています。詳細については、Dellサポートサイト:**support.dell.com** を参照してください。

メンテナンス・ガイドライン

モニターのお手入れ

警告: モニターを掃除する時には、安全にお使いいただくためにを良く読んで指示にしたがってください。

警告: モニターを掃除するときには、モニターの電源コードをコンセントから抜いてください。

最高の動作を得るために、開梱、清掃、および移動時には、以下に従ってください。

- 本ディスプレイは静電防止対策を施していますので、汚れを取る際には、柔らかい、清潔な布を軽く水に濡らして拭いてください。可能な場合、静電防止コーティング用の特別な布か溶液を使用してください。ベンジン、シンナー、アンモニア、表面の粗い布や圧搾空気などは使用しないでください。
- プラスチック部分は軽く水で濡らした暖かい布で拭いてください。プラスチック部分に乳白状の薄膜を作るので、洗剤は一切使用しないでください。
- モニターを箱から取り出すと白い粉が付着している場合がありますので布で拭き取ってください。
- 暗い色のモニターはキズが付くと白く擦り切れたようになり、このキズは明るい色のモニターよりも目立ちますので取り扱いによりご注意ください。
- モニタの画質を最高に維持するには、常に変化するスクリーンセーバーをご使用になり、使用しないときにはモニタを切ってください。

目次へ戻る

目次へ戻る

付録:

Dell™ E170S/E190S フラットパネルモニター ユーザーガイド

注意：安全のしおり

警告：このガイドで指定されている コントロール、調整機能、または手順 以外のものを使用する場合、感電、電気・機械上の危険性にさらされる恐れがあります

安全のための注意については、「安全のために」をお読みください。

FCC規定 (米国のみ) およびその他の規定

FCC規定およびその他の規定については、www.dell.com\regulatory_compliance の適合規定サイトをご覧ください。

Dell に問い合わせ

米国内のお客様専用サポートダイヤルは、800-WWW-DELL (800-999-3355) です。

メモ: インターネット接続環境をお持ちでない場合は、請求書、送り状、またはDellの製品カタログに記されている連絡先までお問い合わせください。

Dell では様々なオンラインサービスやサポートコールサービスなどのサービスオプションをご提供しております。ただし、国や製品によっては、ご利用になれない場合もございますのでご了承ください。 販売、技術サポートやカスタマーサービスに関するお問い合わせは、以下の手順で行ってください。

1. **support.dell.com**にアクセスしてください。
2. ページ下部の**Choose A Country/Region（国・地域を選択）**プルダウンメニューでお客様が製品をご利用になっている国または地域を選択してください。
3. ページ左の**Contact Us（お問い合わせ）**ボタンをクリックしてください。
4. ご希望のサービスまたはサポートのリンクを選択してください。
5. ご希望の連絡方法を選択してください。

目次へ戻る

目次に戻る

モニターのセットアップ

Dell™ E170S/E190S フラットパネルモニター

Dell™のデスクトップコンピュータ、または、Dell™のポータブルコンピュータの使用で、インターネットの接続がある場合

1. **http://support.dell.com** を訪問し、サービスタグを入力し、画像カードに最新のドライバーをダウンロードします。

2. インストールを完了したら、もう一度解像度を **1280x1024** に設定してみます。

メモ: もし解像度を 1280x1024 に設定できない場合は、解像度をサポートできるグラフィクアダプターを求める為に、Dell™に連絡してください。

目次に戻る

モニターのセットアップ

Dell™ E170S/E190S フラットパネルモニター

Dell™以外のデスクトップ、ポータブル コンピュータ、グラフィックカードの場合

1. デスクトップ上で右クリックし、**Properties**(プロパティ)を選択します。

2. **Settings**(設定)タブを選択します。

3. **Advanced**(アドバンスト)を選択します。

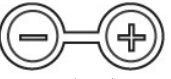
4. ウインドーの最上端の記述を見て、グラフィックカードのベンダーを確認します。(例えば、NVIDIA, ATI, Intel)。

5. グラフィックカードの各ベンダーのウェブサイトで、最新のドライバーをダウンロードします (例えば、**http://www.ATI.com**, **http://www.NVIDIA.com**) 。

6. インストールを完了したら、もう一度解像度を **1280x1024** に設定してみます。

メモ:もし解像度を 1280x1024 に設定できない場合は、コンピュータのメーカーと連絡してください。または、1280x1024 の解像度をサポートできるグラフィックアダプターを購入してください。

目次ページに戻る

モニターの調整

Dell™ E170S/E190S フラットパネルカラーモニターユーザーズガイド

正面パネルボタンを使う

モニタ正面にあるコントロールボタンを使ってイメージを表示する特徴を調整することができます。これらのボタンを使ってコントロールを調整すると、それに伴い OSD に特徴の数字が表示されます。

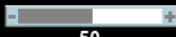
A	メニュー	「メニュー」ボタンを使って、画面上表示（OSD)を開き、機能アイコンを選択し、メニューおよびサブメニューを終了し、次にOSDを終了します。メニューシステムに ください。
B	輝度/コントラストホットキー	「輝度」および「コントラスト」コントロールメニューに直接アクセスするには、このボタンを称します。
B C	- および + ボタン	これらのボタンを使って、OSDの項目（幅の減少/増加）を調整します。 **メモ**: + または - ボタンを押し下げることによって、自動スクロール機能を有効にできます。
C	自動調整	このボタンを使って、自動設定および調整を有効にします。モニターが電流入力を自己調整するときに、スクリーン上に次のダイアログボックスが表示されます。 自動調整中… 自動調整ボタンを使って、モニターが入力ビデオ信号に対して自己調整できます。「自動調整」を使った後、OSDの「ピクセル･クロック」と「フェーズ」コントロー をさらに調整できます。 **メモ**: 自動調整は、有効ビデオ入力信号または付属ケーブルがない状態でボタンを押した場合には、発生しません。
D	電源ボタンとインジケータ	緑のLEDは、モニターがオンで、完全に機能していることを表します。黄色のLEDは、DPMS電源セーブ･モードを表します。 電源ボタンは、モニターの電源のオン/オフを切り替えます。

直接アクセス機能

機能	調整方式
自動調整	このボタンを使って、自動設定および調整を有効にします。モニターが電流入力を自己調整するときに、スクリーン上に次のダイアログボックスが表示されます。 自動調整中… 自動調整 ボタンを使って、モニターが入力ビデオ信号に対して自己調整できます。「自動調整」を使った後、OSDの「ピクセル·クロック」と「フェーズ」コントロールを使って、モニターをさらに調整できます。 **メモ**: 自動調整は、有効ビデオ入力信号または付属ケーブルがない状態でボタンを押した場合には、発生しません。
輝度/コントラスト 輝度/コントラスト 終了 輝度 75 コントラスト 75	メニューをオフにしたまま ボタンを押すと、「輝度」と「コントラスト」調整メニューが表示されます。 「輝度」機能は、フラットパネルのルミナンスを調整します。 最初に「輝度」を調整し、さらに調整が必要な場合のみ、次に「コントラスト」を調整します。 「+」は「輝度」を増し 「 - 」は「輝度」を下げます 「コントラスト」機能で、ディスプレイスクリーンの暗さと輝度の程度を調整します。 「+」は「コントラスト」を増し 「 - 」は「コントラスト」を下げます

オン スクリーン ディスプレイ (OSD) メニューの使い方

メニューシステムにアクセスする

1. メニューをオフにしたまま、「メニュー」ボタンを押してOSDシステムを開き、メインメニューを表示します。

A	機能アイコン	**B**	メインメニュー	**C**	メニューアイコン
D	サブメニュー名	**E**	解像度		

2. - および +ボタンを押して、機能アイコンを移動します。1つのアイコンから別のアイコンに移動するとき、機能メニューがハイライトされて、そのアイコンで表される機能または機能のグループ(サブメニュー)を反映します。モニター用に利用できる機能すべての完全リストは、下表を参照してください。
3. 「メニュー」ボタンを一度押してハイライトされた機能を有効にし、-/+を押して目的のパラメータを選択し、メニューを押してスライドバーに入り メニューのインジケータに従って- または + ボタンを使用して変更を行います。
4. 「メニュー」ボタンを一回押して、メインメニューに戻り、別の機能を選択するか、または「メニュー」ボタンを2回または3回押して、OSDを終了します。

アイコン	メニュー名とサブメニュー	説明
	終了	このメニューは、「メインメニュー」から終了するために使用されます。

位置設定: 「位置設定」で、モニター·スクリーンの表示領域を移動させます。

水平 垂直 「水平」または「垂直」設定を変更する場合、選択/変更にあわせて、表示領域のサイズ、画像シフトを変更することはできません。

最小値は｢0｣(-)です。最大値は｢100｣(+)です。

イメージ設定:

自動調整 0"> コンピュータシステムで、起動時に新しいフラットパネルモニターを認識している場合でも、「自動調整」機能で、特定設定に使う表示設定を最適化できます。

メモ: ほとんどの場合、「自動調整」で設定に最適な画像が生成されます。この機能は自動調整ホットキーを通して直接アクセスできます。

周波数 「フェーズ」および「周波数」調整で、モニターをお好みにより近く調整することができます。これらの設定は、「イメージ設定」を選択することで、メインOSDメニューからアクセスできます。

- または + ボタンを使用して障害を調整します。最小: 0～最大: 100

フェーズ 「フェーズ」調整を使った結果がよくない場合、「ピクセル·クロック」調整を使い、次に「フェーズ」をもう一度使います。

メモ: この機能で、表示画像幅を変更できます。位置メニューの水平機能を使って、スクリーン上の表示画像をセンタリングします。

カラー設定: 「カラー設定」で、色温度および飽和度を調整します。

	標準プリセット(sRGB)	「標準プリセット(sRGB)」は、デフォルト(工場出荷時)カラー設定を取得するのに選択します。
	青プリセット	「青プリセット」は、青褐色を取得するのに選択します。このカラー設定は、ふつうテキスト･ベースのアプリケーション(スプレッドシート、プログラミング、テキスト･エディタなど)に使います。
	赤プリセット	「赤プリセット」は、赤褐色を取得するのに選択します。このカラー設定は、ふつう色集中アプリケーション(写真画像編集、マルチメディア、ムービーなど)に使います。
	ユーザ	「ユーザ」: プラスおよびマイナスボタンを使って、「0」～「100」まで1桁ずつ、3色それぞれ(R、G、B)を増減します。 **メモ**: 「*色の温度*」は、画像色(赤/緑/青)の「暖かさ」を測定します。2 つの利用可能な事前設定(「青」と「赤」)は青と赤をそれぞれ好んで使います。各色を選択して、各範囲が目にどの程度適合しているかを確認し、「ユーザ」オプションを利用して、正確な選択にカラー設定をカスタマイズします。
	OSD設定:	OSDが開くたびに、画面の同じ場所にOSD設定が表示されます。「OSD設定」(水平/垂直)は、この場所をコントロールします。
	水平位置	- および + ボタンは、OSDを左および右に移動します。
	垂直位置	-および + ボタンは、OSDを下および上に移動します。
	OSD表示時間	OSDは、使用中は有効のままになります。 「OSD表示時間」: 時間の長さを設定すると、OSDはボタンを最後に押した後に有効になります。 - および + ボタンを使って、5～60秒までで、5秒ずつスライダーを調整します。 **メモ**: デフォルトの「OSD表示時間」は20秒です。
	OSDロック	「OSDロック」: 調整に対するユーザアクセスを管理します。[はい](+)を選択した場合、ユーザ調整はできません。メニューボタン以外は、ボタンはすべて、ロックされます。 すべてのボタンはロックまたはロック解除されます。「メニュー」ボタンを15秒以上押すと、OSD「メニュー」がロック解除されます。 **メモ**:OSDがロックされている場合、「メニュー」ボタンを押すと、「OSDロック」をエントリで事前選択した状態で、直接「OSD設定」メニューが表示されます。[いいえ](-)を選択して、ロック解除して、ユーザは適用可能なすべての設定にアクセスできます。
	言語	[言語] は表示する OSD の言語を 8 ヶ国語の中のいずれかの言語に設定します (英語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、日本語、ブラジル･ポルトガル語、ロシア語、中国語･簡体字)。

		メモ: 選択された言語は、OSDの言語にのみ影響を与えます。コンピュータで実行されているソフトウェアには影響を与えません。
	工場リセット:	「工場リセット」は設定を選択したグループの機能を工場出荷時事前設定値に戻します。 「**終了**」は「**工場リセット**」メニューを終了するために使用されます。 「**全ての設定**」に対して、すべてのユーザー調整可能設定は「**言語設定**」を除き一度で事前設定されます。 **IR** ― この機能で、小さな画像残留が補正できます。 **LCDコンディショニングを使用する:** モニタで画像が固まった場合、LCD条件設定を選択し、残留画像を削除します。**LCD条件設定**機能の使用には、数時間が必要な場合があります。残留画像の程度がひどいものは焼付けとして知られ、LCD条件設定機能では、この焼付けを削除することができません。 **注意:** 残留画像に問題が発生した場合のみ、LCD条件設定を使います。 ユーザーが[LCDコンディショニングを使用する]を選択すると、下記の警告メッセージが表示されます: この機能はまれに生じる残像を削減するのに役立ちます。 残像の度合いによりプログラムを実行するまで時間がかかることがあります。 続行しますか？ - いいえ　はい + 注意: モニタのボタンをどれか押すと、LCD条件設定が終了できます。 LCD コンディショニングを実行中です。 モニタ上の任意のボタンを押すと、LCD コンディショニングをいつでも終了できます。 DDC/CI (ディスプレイデータチャンネル/コマンドインターフェイス)では、PCのソフトウェアアプリケーションを通してモニタパラメータ(輝度、色、バランスなど)を調整します。 「無効」を選択することで、この機能を無効にできます。 モニタのパフォーマンスを最大限に発揮するために、この機能を有効にしてください。 PC アプリケーションを使用してディスプレイ設定を 調整する 機能は無効になります。 DDC/CI機能を無効にしますか? - いいえ　はい + **メモ**: :ユーザーがDDC/CIに対して「無効」を選択すると、画面に警告メッセージが表示されます。必要に従って、「はい」または「いいえ」を選択できます。

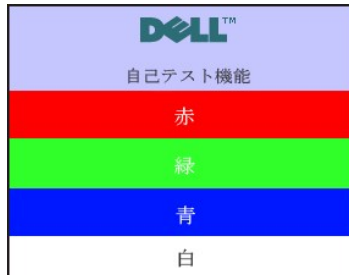
OSD 警告メッセージ

警告メッセージが画面に表示され、モニターが同期になっていないことを表すことがあります。

メッセージ　Dell 1X0S

現在の入力タイミングは、モニタのディスプレイでサポートされていません。入力タイミングを 1280x1024@60Hz またはモニタ仕様で一覧された他のモニタタイミングに変えてください。

これは、モニターがコンピュータから受信している信号と同期できないことを意味します。モニターで使用するには、信号が高すぎるか、または低すぎます。このモニターで使用できる水平および垂直周波数幅については、仕様を参照してください。推奨モードは、1280 X 1024 @ 60Hzです。

メモ：モニターがビデオ信号を感知できない場合は、「Del™-自己テスト機能」ダイアログが別に表示されます。

警告メッセージが何も表示されないことがありますが、スクリーンには何も表示されません。これは、モニターがコンピュータに同期していないことも表しています。

詳細については、問題を解決するを参照してください。

最高解像度を設定する

モニタの最高解像度に設定されます。

1. デスクトップを右クリックして、**プロパティ**を選択します。
2. **設定**タブを選択します。
3. 画面解像度を 1280x1024 に設定します。
4. **OK**をクリックします。

オプションとして 1280x1024 がない場合は、グラフィック・ドライバを更新する必要があります。コンピュータによっては、以下の手順のいずれかを完了してください。

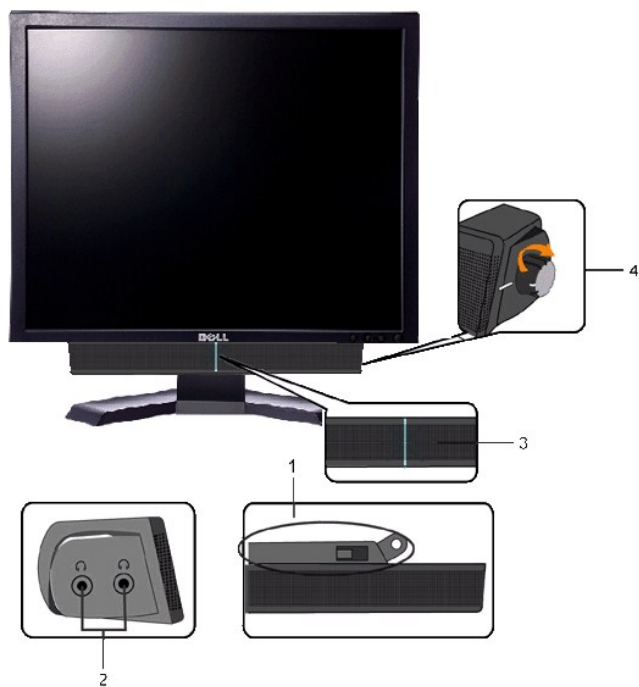
Dellデスクトップまたはポータブル・コンピュータをご使用の場合：

- **support.dell.com**に進み、サービス・タグを入力し、グラフィックス・カードに最新のドライバをダウンロードします。

Dell以外のコンピュータ（ポータブルまたはデスクトップ）をお使いの場合：

- コンピュータのサポートサイトに進み、最新のグラフィックス・ドライバをダウンロードします。
- グラフィックス・カード・ウェブサイトに進み、最新のグラフィックス・ドライバをダウンロードします。

Dell サウンドバー（オプション）を使う

Dellサウンドバーは Dellフラットパネルディスプレイの取り付けに適した2つのチャンネルシステムから成っています。?サウンドバーには全体システム·レベルを調整する回転音量とオン/オフ·コントロール、電源表示用の青のLEDおよびオーディオ·ヘッドセット·ジャック2つが搭載されています。

1. 取り付け機構
2. ヘッドフォンジャック
3. 電源インジケータ
4. 電源/音量コントロール

傾斜機能の使い方

傾斜

装備された台座により、モニタは最も快適な角度に傾斜させることができます。

メモ:モニタはスタンドが外された状態で出荷されます。

モニターのセットアップ

Dell™ E170S/E190S フラットパネルモニター

重要:ディスプレイの解像度を 1280x1024 (最大) に設定してください。

Microsoft Windows® を使用する場合は、次の手順で、解像度を 1280x1024 にセットします。

1. デスクトップ上で右クリックし、**Properties**(プロパティ)を選択します。

2. **Settings**(設定)タブを選択します。

3. マウスの左ボタンを押すと、画面上のスライダーバーを右に移動して、スクリーンの解像度を **1280x1024** に設定します。

4. **OK**をクリックします。

オプションに **1280x1024** がない場合は、画像ドライバーをアップデートする必要があります。下記の記述から、使用しているコンピュータのの状況を選択し、指示に従ってください:

1: Dell™のデスクトップコンピュータ、または、Dell™のポータブルコンピュータの使用で、インターネットの接続がある場合

2: Dell™以外のデスクトップ、ポータブル コンピュータ、グラフィクカードの場合

Dell™ E170S/E190S フラットパネルモニター

- ユーザーズガイド
- 重要:ディスプレイの解像度を 1280x1024 (最大) に設定してください。

型名 E170Sb/E170Sc/E190Sb/E190Sf

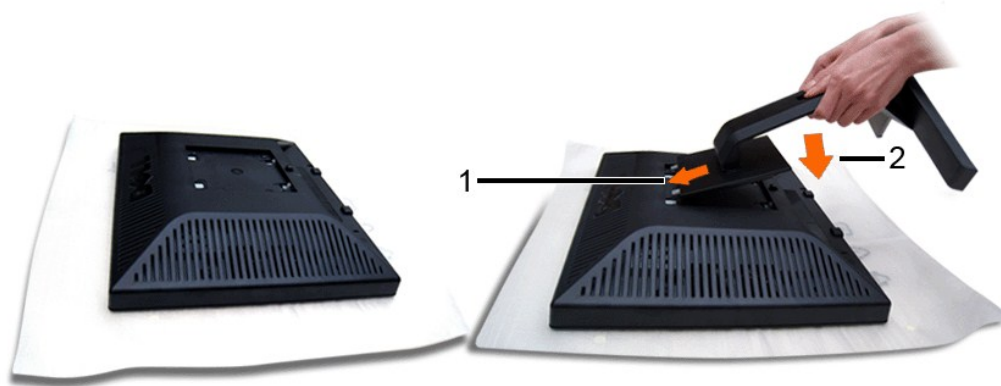
2009年 3 月　改定. A01

目次へ戻る

モニターを設定する

Dell™ E170S/E190S フラットパネルモニター ユーザーガイド

スタンドを取り付ける

メモ: モニターが工場から出荷されるときは、スタンドは取り外されています。

モニタカバーを外し、モニタをその上に設置します。

1. スタンド上部にある 2 つのタブをモニタ背面の溝に合わせます。
2. モニタの取り付け部分とスタンドの高さがちょうど合うように、スタンドを下げてください。

モニターを接続する

警告: このセクションで手続きをはじめる前に、安全指示書にしたがってください。

以下の手順にしたがってコンピュータにモニターを接続します。

1. コンピューターの電源を切り、電源ケーブルのプラグをコンセントから抜きます。
2. 青 (アナログ VGA) のディスプレイ コネクターケーブルをコンピュータ背面の対応するビデオポートに接続してください。

VGA（青）ケーブルの接続

メモ: 画像は説明用のものです。実際にご使用になるコンピュータと外観が異なる場合があります。

VGA ケーブルを接続した後は、次の手順に従ってモニターの設定を完了してください。

1. コンピューターとモニターの電源コードを近くにあるコンセントに差し込みます。
2. モニターおよびコンピュータの電源を入れます。
   モニターに画像が表示されれば、設定作業は完了です。画像が表示されない場合は、トラブルシューティングを参照してください。

ケーブルを調整する

モニターおよびコンピュータに必要なケーブルすべてを取り付けた後、(モニターを接続する を参照) 上記のとおり、ケーブル管理スロットを使って、すべてのケーブルを整理します。

モニターへのSoundbar(オプション)の取り付け

1. モニタの背面を表に向け、下のほうにある 2 つのツメを Soundbar の 2 つのスロットにはめ込みます。
2. 固定されるまで Soundbar を左にスライドさせます。
3. Soundbar に DC 電源のコネクタを接続します。
4. 緑色のステレオミニプラグの一方の端を Soundbar の背面に差し込み、もう一方の端をコンピュータのオーディオ出力ジャックへ差し込みます。

注意: Dell サウンドバー以外のデバイスと一緒に使用しないでください。

スタンドを取り外す

モニターのパネルを柔らかい布やクッションの上に置き、LCD取り外しボタンを押し下げて、スタンドを取り外します。

>>

メモ:スタンドを取り外している間LCDスクリーンに傷が付かないように、モニターをきれいな表面に置いてください。

目次へ戻る

目次へ戻る

問題を解決する

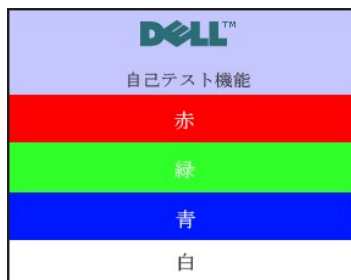
Dell™ E170S/E190S フラットパネルモニター ユーザーガイド

警告: この章の作業を始める前に、安全にお使いいただくために に従ってください。

自己テスト

お使いのモニターには、自己テスト機能が装備され、適切に機能しているかどうかを確認できます。モニターとコンピュータが適切に接続されていて、モニタースクリーンが暗い場合は、次の手順でモニター自己テストを実行してください：

1. コンピュータとモニター両方の電源をオフにする。
2. コンピュータの後ろかビデオ・ケーブルを外す。自己テストが適切に運用できるようにするには、コンピュータの背面からアナログ（青コネクタ）ケーブルを外します。
3. モニターの電源をオンにする。

モニターがビデオ信号を感知できない場合は、（黒背景に対して）[Dell™-自己テスト機能]ダイアログボックスが別に画面上に表示されます。自己テスト・モードでは、電源LEDが緑になります。また、選択した入力によって、下に表示されるダイアログの1つが画面上をスクロールし続けます。

4. ビデオ・ケーブルが外されているか、または破損している場合、通常システムの運転中、このボックスが表示されます。
5. モニターの電源をオフにして、ビデオ・ケーブルを再接続し、次にコンピュータとモニター両方の電源をオンにします。

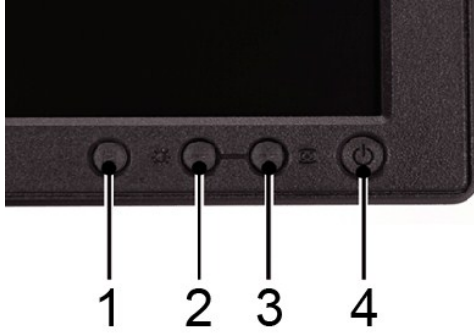
前の手順を行った後もモニター･スクリーンに何も表示されない場合、ビデオ・コントローラおよびコンピュータ･システム、およびモニターが適切に機能していることをチェックしてください。

内蔵診断テスト

このモニタには内蔵診断テストツールが付いています。このツールを使って、スクリーンの異常がモニタに由来するものであるのか、あるいはコンピュータとビデオカードに由来するものであるのかを確認することができます。

注意: 内蔵診断テストはビデオケーブルが外され、モニタが自己テストモードに設定されていなければ実行できません。

内蔵診断テストを実行するには：

1. 画面がきれいであること(または、画面の表面に塵粒がないこと)を確認します。
2. コンピュータの後ろかビデオ・ケーブルを外します。モニターが自己テストモードに入ります。
3. ***メニュー (ボタン 1)*** キーと ***+ (ボタン 3)*** キーを 2 秒間押し続けます。? グレイの画面が表示されます。

4. 画面に異常がないか、慎重に検査します。
5. 正面パネルの ***+（ボタン 3）*** キーを再度押します。画面の色が赤に変わります。
6. ディスプレイに異常がないか、検査します。
7. ステップ5と6を繰り返して、緑、青、白い色の画面についてもディスプレイを検査します。

白い画面が表示されると、テストは完了です。終了するには、もう一度 ***+（ボタン 3）*** を押してください。

内蔵診断テストツールを使っても異常が見られない場合は、モニタは正常に作動していることになります。ビデオカードとコンピュータを調べてください。

OSD 警告メッセージ

OSD関連の問題については、OSD 警告メッセージをお読みください。

一般的な問題

モニターに関する一般的な問題についてまとめた表を以下に示します。

一般的な症状	発生する問題	解決方法
画像なし/ 電源LED オフ	画像が表示されない	• ビデオケーブルがモニターに完全に接続されていることを確認してください。 • 電源コードがコンセントに完全に挿入されていることを確認してください。 • 電源ボタンが完全に押されていることを確認してください。
画像なし/ 電源LED オン	画像が表示されない、モニターの画面が明るくならない。	• OSDで、明るさとコントラストを調整してください。 • モニターの自己診断機能チェックを実行してください。 • ビデオケーブルコネクタのピンが曲がったり、折れたりしていないか確認してください。 • 内蔵診断テストを実行します。
フォーカスのずれ	不鮮明な画像、ブレ、ゴースト	• OSD で自動調整を実行してください。 • OSDで位相とピクセルクロックを調整してください。 • ビデオ延長ケーブルは使用しないでください。 • モニターを初期設定にリセットしてください。
画像の揺れ	画像が歪むまたは揺れる	• OSD で自動調整を実行してください。 • OSDで位相とピクセルクロックを調整してください。 • モニターを初期設定にリセットしてください。 • 設置環境に問題がないことを確認してください。 • 別の場所にモニターを設置し、テストしてください。
ドット欠け	液晶画面に黒い点が出る	• 電源を切った後、入れ直してください。 • 液晶は技術上、ドット欠けは避けられないものですのでご了承ください。 • 内蔵診断テストを実行します。
ドットの常時点灯	液晶画面に明るい点が出る	• 電源を切った後、入れ直してください。 • 液晶は技術上、ドット欠けは避けられないものですのでご了承ください。 • 内蔵診断テストを実行します。
明るさの問題	画像が暗すぎる、または明るすぎる	• モニターを初期設定にリセットしてください。 • OSD で自動調整を実行してください。 • OSDで、明るさとコントラストを調整してください。
画の歪み	画面が正しく中央に表示されない。	• モニターを初期設定にリセットしてください。 • OSD で自動調整を実行してください。 • OSDで、明るさとコントラストを調整してください。
水平/垂直線	画面に 1 本以上の線が表示される	• モニターを初期設定にリセットしてください。 • OSD で自動調整を実行してください。 • OSDで位相とピクセルクロックを調整してください。 • モニターの自己診断機能チェックを実行して、これらの線が自己診断モードでも表示される • ビデオケーブルコネクタのピンが曲がったり、折れたりしていないか確認してください。

同期の問題	画面にスクランブルがかかる、途切れる	l モニターを初期設定にリセットしてください。 l OSD で自動調整を実行してください。 l OSDで位相とピクセルクロックを調整してください。 l モニターの自己診断機能チェックを実行して、自己診断モードでもスクランブルがかかるかと l ビデオケーブルコネクタのピンが曲がったり、折れたりしていないか確認してください。 l セーフモードでコンピュータを再起動してください。
安全に関する問題	煙や火花が出る	l トラブルシューティングは一切行わないで下さい。 l 早急にDellまでご連絡ください。
断続的な問題	モニタが断続的に動作しなくなる	l ビデオケーブルがモニターに完全に接続されていることを確認してください。 l モニターを初期設定にリセットしてください。 l モニターの自己診断機能チェックを実行して、自己診断モードでも同様の問題が見られるか
色抜けがある	画像で色が抜けている	l モニターの自己診断機能チェックを実行してください。 l ビデオケーブルがモニターに完全に接続されていることを確認してください。 l ビデオケーブルコネクタのピンが曲がったり、折れたりしていないか確認してください。
正しい色が表示されない	画像の色がよくない	l 色を [ユーザ] に変更 l [ユーザ] の R/G/B 値を調整
モニターに長時間にわたり、残像が残る	画面に静止画像の影が表示される。	l 省電力機能を使い、モニターを使用していない時は電源を切るように設定してください（詳細 l または、ダイナミックに変わるスクリーンセーバーを使用してください。

製品固有の問題

問題	**状態**	**解決方法**
画面の画像が小さすぎる	画像が画面中央に表示されるが、表示領域全体に表示されない。	l [工場設定値にリセット]機能でモニタをリセット
前面パネルのボタンでモニタの調整ができない OSD が画面に表示されない。	OSD が画面に表示されない。	l モニタの電源をオフにして電源コードを抜き、再びコードを差し込んで電源をオンにしま
画面調節ボタンを押しても、入力信号がない。	画像が表示されず、LEDライトが緑になっている。「+」、「-」または「メニュー」キーを押すと、「入力信号がありません」というメッセージが表示されます。	l 信号ソースを確認します。このとき、マウスを動かすかキーボードのキーを押して、コン ことを確認します。 l 信号ケーブルが正しく挿入されていることを確認します。必要に応じて、信号ケーブル l コンピュータまたはビデオプレイヤーを再起動します。
モニター画面全体に表示されない。	画像が画面の縦または横いっぱいに表示されない。	l DVD が標準フォーマットでないことが原因で、モニター画面全体に画像が表示されな

Soundbar (オプション)のトラブルシューティング

問題	**状態**	**解決方法**
音が出ない	Soundbar の電源がオンになっていて、電源インジケータも点灯している。	l オーディオ入力ケーブルをコンピュータの出力ジャックに差し込みます。 l Windows のすべての音量コントロールを最大に設定します。 l コンピュータでオーディオ（音楽 CD、MP3 ファイルなど）を再生します。 l Soundbar の電源/ 音量コントロールを時計回りに回して、音量を上げます。 l オーディオ入力プラグを掃除して差し込み直します。 l 別の音源（ポータブル CD プレーヤーなど）を使用して Soundbar をテストします。
音が歪む	使用している音源はコンピュータのサウンドカードである。	l Soundbar とユーザーの間にある障害物を取り除きます。 l オーディオ入力プラグがサウンドカードのジャックに完全に差し込まれていることを確認 l Windows のすべての音量コントロールを中間に設定します。 l オーディオアプリケーションの音量を下げます。 l Soundbar の電源/ 音量コントロールを半時計回りに回して、音量を下げます。 l オーディオ入力プラグを掃除して差し込み直します。

		コンピュータのサウンドカードの問題を解決します。 別の音源（ポータブル CD プレーヤーなど）を使用して Soundbar をテストします。
音が歪む	使用している音源はサウンドカードではない。	Soundbar とユーザーの間にある障害物を取り除きます。 オーディオ入力プラグが音源のジャックに完全に差し込まれていることを確認します。 音源の音量を下げます。 Soundbar の電源/ 音量コントロールを半時計回りに回して、音量を下げます。 オーディオ入力プラグを掃除して差し込み直します。
サウンド出力が左右で違う	Soundbar の片側からしか音が出ない。	Soundbar とユーザーの間にある障害物を取り除きます。 オーディオ入力プラグがサウンドカードまたは音源のジャックに完全に差し込まれてい Windows のすべてのオーディオバランスコントロール（L-R）を中間に設定します。 オーディオ入力プラグを掃除して差し込み直します。 コンピュータのサウンドカードの問題を解決します。 別の音源（ポータブル CD プレーヤーなど）を使用して Soundbar をテストします。
音が小さい	音が非常に小さい。	Soundbar とユーザーの間にある障害物を取り除きます。 Soundbar の電源/ 音量コントロールを時計回りに回して、音量を最大に上げます。 Windows のすべての音量コントロールを最大に設定します。 オーディオアプリケーションの音量を上げます。 別の音源（ポータブル CD プレーヤーなど）を使用して Soundbar をテストします。

目次へ戻る